

救急医療情報キットの作り方

＜作成前の準備…必要なものをそろえる＞

- ① ジッパー付の袋(A4 サイズ紙を2つまたは4つ折りくらいに折って入れられる大きさのもの)
- ② 「救急医療情報シート」
- ③ 健康保険証のコピー
- ④ 診察券のコピー
- ⑤ お薬手帳のコピーまたはお薬のことがわかるもの（薬剤情報提供書など）
- ⑥ 自分の顔写真

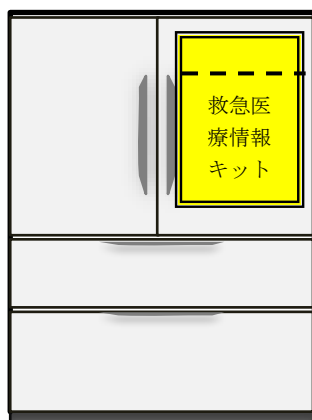
＜作り方＞

- ① 「救急医療情報シート」に自分の氏名など必要な情報を記入し、サインまたは押印したら、用紙を折りたたんでジッパー付の袋の中に入れます。
- ② 健康保険証のコピー・診察券のコピー・お薬のことがわかるもの・顔写真など、用意したものをジッパー付の袋の中に入れてしっかり口をしめます。
- ③ 袋の中の一番外側に入れる「救急医療情報キット」用紙の氏名欄に自分の名前を書いて、□のところにチェックをし、日付を書いたら、切り取ってジッパー付の袋に入れます。
- ④ **冷蔵庫**の扉に貼り付けます。
- ⑤ <「救急医療情報キット」が冷蔵庫に貼ってあります>と書いてある用紙を切り取り、**玄関ドアの内側**など目のつきやすい場所に貼り付けるか、ぶら下げてください。
玄関ドアの内側に貼られていないと、せっかく用意した「救急医療情報シート」の確認作業ができない場合があります。

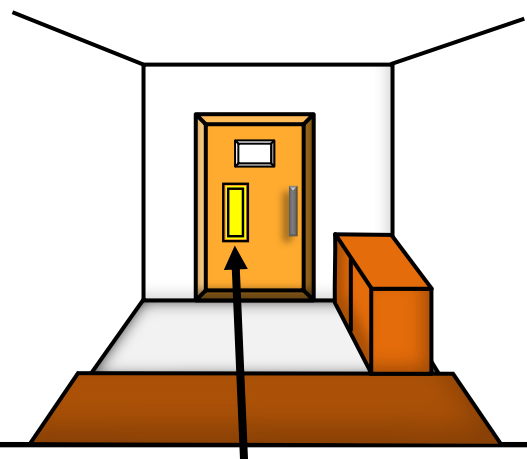
※ 「救急医療情報キット」には救急活動で必要なもの以外は入れないようにしましょう。

※ 貴重品など入れないようにしましょう。

※ ジッパー付の袋の口は、しっかりと閉めましょう。



容器は冷蔵庫の目立つところに貼付



「冷蔵庫に貼ってあります」用紙を貼る

「救急医療情報キット」のご利用にあたっては以下の点をご了承ください。

★情報や薬など、状況が変わったら、直ぐに新しい情報に書き換えましょう。

- ① 玄関ドアの内側にステッカーが貼られている場合は、本人及び同居人等の同意を得ることなく、救急隊が袋を開けて「救急医療情報キット」を取り出すことがあります。
- ② 「救急医療情報キット」は、救急隊が救急活動に必要だと判断した場合に活用いたします。そのため、「救急医療情報キット」の所有者がわかっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。
- ③ 救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては、救急情報用紙に記載された医療機関に搬送されない場合があります。また、「その他」の救急隊員への伝言についても、必ずしも、その伝言のとおり実行できない場合があります。
- ④ かかりつけの医療機関や緊急連絡先等に変更があった場合は、必ず「救急医療情報シート」を訂正してください。情報が古かったり空欄だったりすると、いざというときに役立ちません。

救急医療情報キットのマーク

このマークを印刷し、切り取り、マークに書いてある場所に貼ってください。

「救急医療情報キット」が、
冷蔵庫に貼ってあります。

「救急医療情報キット」が、
冷蔵庫に貼ってあります。

